



平成 11 年 10 月 1 日
日本原子力発電株式会社

株式会社ジェー・シー・オー東海事業所の事故について

今回の株式会社ジェー・シー・オー東海事業所の事故については、我が国で初めての臨界事故であり、極めて重大なものと受けとめております。

原子力発電所においては、今回の事故で用いられたようなウラン溶液は存在せず、また、これらを取り扱う施設も存在しないことから、同様な事故が発生することは考えられません。

さらに原子力発電所においては、万一運転員の誤作動があったとしても核分裂を直ちに停止させるなど、多重の安全装置を用意しておりますが、今回の事態を深刻に受け止め、念のため、発電所の安全管理の再確認を実施致しました。

当社と致しましては、今後も発電所の安全確保に万全を期す所存です。

以上